

総合的な学習の時間学習指導案

日 時 平成21年11月17日
学 級 全校生徒（1年生17人 2年生7人
3年生10人 計34人）
授業者 教諭 野 中 清 香
教諭 郡 司 良 一
教諭 辻 村 誠 一
場 所 体育館

I 大単元の構想

- 1 単元名 職場体験学習
- 2 単元について

2年生はこれまでに、学級活動での進路学習や道徳の時間の中で、働くことの意義や目的について学び、働くことに関心を持ったり、集団の一員として、進んで役割を果たし、進んで世のために尽くし、公共の福祉に貢献したりしようという心情などを学んできた。

職場体験を通して、自分の生活や生き方と結び付けて、物事をとらえる見方や考え方を学び、人とかかわりを持ちながら、勤労体験をすることで、積極的に自己の役割を果たそうとする態度が育ち、望ましい勤労観・職業観をはぐくむことができると考え、本単元を設定した。

- 3 指導の構想

本単元では、3日間の職場体験を核にして学習を進める。職場体験の事前学習では、職業にかかわる情報を収集すること、勤労の意義や働く人々の思いを考えさせる学習を行い、望ましい勤労観・職業観を育みたい。職場体験学習では、事前に学習したことを体験の中で深め、地域の方との交流を通し、コミュニケーション能力を高めるとともに、基本的なマナーや言葉遣いなどを身につけることをねらいとする。事後の学習では、体験を振り返り、働くことの意義をより深く考えさせるとともに、意見交流を通して、相互の立場や、気持ち、考えを認め合える人間関係を築かせたい。

- 4 単元総括目標

職場体験学習を通して、望ましい勤労観・職業観を育み、人間関係の築き方を学び、よりよい生き方を目指そうとする態度を育てる。

- 5 大単元の指導計画（35時間扱い）

第1小単元 職場体験へ向けて準備をしよう（2年生）	・・・	8時間
第2小単元 意見交流を通して考えを伝えあおう（全校での学習を含む）	・・・	3時間
第3小単元 職場体験学習（2年生）	・・・	18時間
第4小単元 体験したことを伝えあおう（全校での学習を含む）	・・・	6時間

II 第4小単元 「体験したことを伝えあおう」

- 1 単元について

(1) 教材について

本単元では、2年生が職場体験学習で学んだことをポスターにまとめ、学級と全校の発表を通して意見交流を行う。その中で、働くことの意義を理解し、自分のこれからのよりよい生き方について考えさせることをねらいとする。また、友達の見解や考えを聞き、質問をし、意見交流につなげることで、コミュニケーションの力も高めさせたい。

(2) 生徒について

本校の生徒はまじめで規範意識も高い。少人数で生活しており、他と関わる範囲が狭く固定化されている、内輪では流暢に話す、公の場で意見を述べ合うことは苦手である。また、お互いの性格を知った上で活動を進めていく様子が見られる。簡単な言葉で意思疎通ができたり、表情や態度から相手の意をくんで動いたりすることができる。

(3) 指導にあたって

ア 指導観

2年生は、自分の体験をしっかりと振り返り、ポスターにまとめる。そして、体験を通して学んだことや思いを伝える発表を行う。1年生は来年度の活動に向けてのイメージを持ちながら、3年生は職場体験、修学旅行などの体験を通して自分なりの勤労観・職業観を持ちながらの意見交流を行う。この活動を通し、1年生は働くことについて考え、2、3年生は自己の生き方と重ねて働くことを考えるとともに、全体としてコミュニケーション能力を高めていきたい。

イ キャリアとの関連

職場体験を通して職業についての理解を深め（職業理解）、学んだことを整理しながらまとめる（情報収集・検索）活動を行う。そして、相手に伝わりやすい発表や資料提示の仕方を工夫し、意見交流会につなげる（コミュニケーション）。活動を振り返ることで、自分を見つめるとともに、活動の中で感じた相手の良さも考えさせたい（自他理解）。

2 小単元目標

職業にかかわる情報を収集し、聞き手に伝わりやすいように発信できる。

学年に応じた意見交流を行い、コミュニケーション能力の向上を図る。

働くことの意義を理解し、自分の生き方について考えることができる。

人間関係形成能力		情報活用能力		将来設計能力		意思決定能力	
自他理解	コミュニケーション	情報収集・探索	職業理解	役割把握・認識	計画実行	選択	課題解決
○	◎	○	◎				

3 小単元の指導計画

活動計画		観点別評価規準
2年（6時間扱い）	1・3年（3時間扱い）	
1 体験したことをまとめよう（3） ・3グループに分かれ、体験したことを振り返り、まとめる ・聞き手が分かりやすいようなポスターを作る ・発表原稿を作る	1 職場体験の内容を知ろう（1） ・2年生の作ったポスターを見て質問を考える	○体験したことを基に、情報をまとめ、伝える工夫ができるか。（情報収集・探索） ◎体験を振り返ることで、職業理解を深める。（職業理解） ◎コミュニケーション能力の向上を図りよりよい人間関係作りへつなげることができる。（コミュニケーション）
2 学んだことを伝えあおう（3） ・学級で体験発表を行い意見交流する（1） ・全校で体験発表を行い意見交流する（1）本時 ・体験発表を振り返る（1）	2 学んだことを伝えあおう（2） ・全校で体験発表を行い意見交流する（1）本時 ・体験発表を振り返る（1）	○体験や意見交流の中から自他の良さが分かる。（自他理解）

4 本時の指導

(1) 本時の目標

ア 発表や質問を通して自分の考えを伝えあい、学年に応じた意見交流ができる

イ 意見交流を通し、働くことについて考えることができる。

(2) 本時の展開

段階	学習内容	学習活動、発表・表現の場面	・指導上の留意点、支援等 ◇評価
導入 5	本時のめあてを確認する	○ねらいを確認し、授業の流れについての説明を聞く 自分の考えを伝えあい、働くことについて考えよう	・T1 ねらいと活動内容が全員に理解できるように説明する
展開 35	<p>アピール（5分）</p> <p>A 生産 りんご農家 小松製菓</p> <p>B サービス リリー美容室 イエローハット 菅文</p> <p>C 公的機関 消防署 保育園</p> <p>意見交流1（15分）</p> <p>意見交流2（15分）</p>	<p>2年</p> <p>○自分のグループのアピールをする</p> <p>【 交流1 】</p> <p>○3つのグループに分かれ、グループ5分以内で発表する</p> <p>○質問に答える</p> <p>移動</p> <p>【 交流2 】</p> <p>○同じ発表をする</p> <p>○質問に答える</p> <p>移動</p> <p>1、3年</p> <p>○アピールを聞き、どのブースに行くかを決める。</p> <p>○3つのグループに分かれ、質問を考えながら聞く</p> <p>○質問をする</p> <p>○次のグループに移動する</p> <p>○質問をする</p>	<p>・T1 各グループのアピールが成功するよう支援する</p> <p>・T2,3 生徒の移動後に人数調整を行う</p> <p>・T1～T3 司会進行を行い、話し合いが深まるように支援する</p> <p>◇学年に応じた意見交流ができる 【コミュニケーション】 評価規準参照</p> <p>・T1～T3 速やかに、ブースを移動するよう促す</p>
振り返り 10	振り返り まとめ	<p>○振り返りシートに記入する</p> <p>○教師のまとめを聞く</p>	<p>◇意見交流を通し、働くことに対しての考えが深まったか。【職業理解】 評価規準参照</p> <p>・T1 活動の様子をまとめ、働くことについてのお話をする</p>

(3) 評価規準と具体の評価規準

学習活動における評価規準	評価場面 (方法)	学年	具体の評価規準		Bにいたらない生徒への支援
			十分に満足できる (A)	おおむね満足できる (B)	
意見交流を通し、働くことについて考えることができる	観察 振り返りシート	1年	働くことについて考え、身近な職業人へ目を向けることができる。	働く人たちがどのような気持ちで働いているのかを考えることができる。	意見交流の様子を振り返らせ、自分の考えをまとめさせる。
		2年	働くことについて自己の生き方と重ねて考え、体験を交えて伝えることができる。	働くことについて考えたことを自分が体験したと交えて伝えることができる。	
		3年	発表を聞き、体験をもとにアドバイスをしたり、働くことについて考えたりし、自己の生き方と重ねて考えることができる。	発表を聞き、自分の体験以外のものを知り、質問をすることで、職業への理解を深めることができる。	

6 会場図

